

筆頭著者	共同著者	演題名	雑誌名	巻	号	巻号	始頁	終頁	頁	発行月	発行日	発行年
和田尚		Painting the mice	日本癌病態治療研究会誌	28	1	28(1)	37	39	37-39	6		2022
西塔拓郎	和田尚	癌免疫療法におけるトランスレーショナルリサーチ	がん免疫ペディア 羊土社				101	102		2		2022
和田尚		制御性T細胞を標的としたがん免疫療法開発	日外会誌	123	1	123(1)	83	84		1		2022
黒川幸典	高橋剛、西塔拓郎、山本和義、江口英利、土岐祐一郎	食道胃接合部癌に対するリンパ節郭清	臨床外科	77	7	77(7)	803	806	803-806	7		2022
黒川幸典	高橋剛、西塔拓郎、山本和義、高橋剛、江口英利、土岐祐一郎	大動脈周囲リンパ節転移を有する胃癌に対する術前化学療法	外科	84	4	84(4)	335	341	335-341	4		2022
黒川幸典	西塔拓郎、山本和義、高橋剛、江口英利、土岐祐一郎	食道胃接合部癌に対する周術期補助療法	外科	84	1	84(1)	67	73	67-73	1		2022
黒川幸典	高橋剛、西塔拓郎、山本和義、江口英利、土岐祐一郎	食道胃接合部癌に対するリンパ節郭清	臨床外科	77	7	77(7)	803	806	803-806	7		2022
黒川幸典	高橋剛、西塔拓郎、山本和義、高橋剛、江口英利、土岐祐一郎	大動脈周囲リンパ節転移を有する胃癌に対する術前化学療法	外科	84	4	84(4)	335	341	335-341	4		2022
黒川幸典	西塔拓郎、山本和義、高橋剛、江口英利、土岐祐一郎	食道胃接合部癌に対する周術期補助療法	外科	84	1	84(1)	67	73	67-73	1		2022
野田剛広	小林 省吾、土岐 祐一郎、江口英利	【肝胆臓術後合併症-どう防ぐ? どう対処する?】肝臓外科 術後肝不全術前評価,処置,治療法(解説)	臨床外科	77	3	77(3)	263	267	263-267	3		2022
植村守	土岐祐一郎、江口英利	腹腔鏡下骨盤内臓全摘術において処理が必要な腸骨動静脈の分岐形態	外科	84	5	84(5)	511	516	511-516	4		2022
植村守	なし	骨盤内拡大手術に必要な骨盤解剖	消化器外科	45		45	321	330	321-330	3		2022
植村守	江口英利	手術のtips and pitfalls 腹腔鏡手術による直腸癌局所再発巣切除	日本外科学会雑誌	123	6	126(6)	581	583	581-583	11		2022
山本和義	黒川幸典、土岐祐一郎	消化管ホルモン(グレリン)と摂食調節機構、上部消化管がん集学的治療における役割	消化器病学サイエンス	6	3	6(3)	151	155	151-155	9		2022
山本和義	黒川幸典、土岐祐一郎	消化器外科手術におけるサルコペニア・フレイル対策 術前サルコペニア診断と周術期リハビリテーション	MEDICAL REHABILITATION		274	274	69	77	69-77	5		2022
山本和義	黒川幸典、高橋剛、西塔拓郎、牧野知紀、田中晃司、山下公太郎、江口英利、土岐祐一郎	「サルコペニア併存消化器外科手術患者に対する術前・術後栄養管理」胃・十二指腸領域	外科と代謝・栄養	56	6	56(6)	214	217	214-217	12		2022
富丸慶人	小林省吾、佐々木一樹、岩上佳史、山田大作、野田剛広、高橋秀典、土岐祐一郎、江口英利	肝移植後の感染症	臨床外科	77	13	77(13)	1483	1487	1483-1487	12		2022
山田大作	小林省吾、富丸慶人、佐々木一樹、岩上佳史、野田剛広、高橋秀典、土岐祐一郎、江口英利	【臓臓の発生・生理・解剖から臓臓・臓臓の病態解明に至る最新の知見】臓臓治療と臓臓連線維芽細胞抗臓臓治療/放射線治療が与える臓臓連線維芽細胞への影響(解説)	胆と臓	43	8	41(8)	795	799	795-799	8		2022
荻野崇之	森 良太、関戸悠紀、水島恒和	【炎症性腸疾患の治療戦略と手術】潰瘍性大腸炎 潰瘍性大腸炎手術におけるストーマ造設術とストーマ関連合併症対応	手術	76	7	76(7)	1037	1041	1037-1041	6		2022
関戸悠紀	荻野崇之、水島恒和	炎症性腸疾患関連臓臓のサーベイランスと治療	外科	84	10	84(10)	1071	1077	1071-1077	9	1	2022
関戸悠紀	なし	院内マニュアルに基づくインシデント発生時の診療記録記載方法とその実際	医療安全推進ジャーナル		67		21	26	21-26	3		2022
関戸悠紀	荻野崇之、水島恒和	高齢者潰瘍性大腸炎の手術適応と術式の選択	消化器病学学会雑誌	119	11	119(11)	1004-1008		1004-1008	11		2022
上田美智子	浦川真哉、加藤淳一郎 谷口嘉毅、木戸上真也、深田唯史、西田久史、真貝竜史、福岡孝幸	低p血症が原因と考えられる胃臓術後嚥下障害の一例	癌と化学療法	49	13	49(13)	1844	1846	1844-1846	12		2022
横野良典	小松久晃、杉本智樹、平野昌孝、西沢佑次郎、井上彬、賀川義規、宮崎安弘、友國晃、伏見博彰、本告正明、藤谷和正、岩瀬和裕	若年者の十二指腸乳頭部環臓細胞癌の1例	癌と局所療法	49	2	49(2)	192	194	192-194	2		2022
横野良典	賀川義規、三橋佐智子、西沢佑次郎、井上彬、友國晃、宮崎安弘、伏見博彰、後藤満一、岩瀬和裕、本告正明、藤谷和正	新型コロナウイルス感染症関連臓臓に使用したトシリズマブの投与後に生じたs 状結臓臓室穿孔の1例	日本消化器外科学会雑誌	55	12	55(12)	780	785	780-785	12		2022
横野良典	西沢裕次郎、井上彬、賀川義規	非閉塞性臓臓間臓臓虚血(NOMI) Best practiceをupdateしよう!	臨床外科	77	12	77(22)	1329	1334	1329-1334	11		2022
占部翔一朗	山田大作、小林省吾、佐々木一樹、岩上佳史、富丸慶人、野田剛広、高橋秀典、土岐祐一郎、江口英利	皮下結節性脂肪壊死症を合併した閉塞性臓臓炎を伴うIPMNの1例	癌と化学療法	49	13	49(13)	1765	1767	1765-1767	12		2022
高橋健太	田中晃司、山下公太郎、西塔拓郎、山本和義、牧野知紀、高橋剛、黒川幸典、中島清一、江口英利、土岐祐一郎	胃臓と併発した臓臓周囲臓臓脈に對して胃切除術前に塞栓術を施行した一例	癌と化学療法	49	13	49(13)	1914	1916	1914-1916	12		2022
的羽大二郎	山田大作、小林省吾、佐々木一樹、岩上佳史、富丸慶人、野田剛広、高橋秀典、土岐祐一郎、江口英利	固有肝臓臓脈浸潤を伴うリンパ節転移を示した肝内臓臓管癌に對して術前化学療法が奏功し根治切除し得た1例	癌と化学療法	49	13	49(13)	1467	1469	1467-1469	12		2022
深田晃生	高橋剛、黒川幸典、西塔拓郎、山本和義、中島清一、山崎誠、清川 博貴、森井英一、江口 英利、土岐祐一郎	リンパ節転移を伴う若年発症胃多発gastrointestinal stromal tumorの1例	日本消化器外科学会雑誌	55	1	55(1)	25	32	25-32	5		2022
樋口智	岩本和哉、大塚正久、内藤敦、今里光野、水島恒和	腹腔鏡下に切除した脳原発solitary fibrous tumor直臓臓間臓臓転移の1例	日本臨床外科学会雑誌	83	2	83(2)	376	381	376-381	2	25	2022

島岡高宏	濱 直樹、瀧内 大輔、福田 虹恵、原田 宗一郎、太田 博文	異所性ACTH症候群の様式で再発した膵頭部神経内分泌癌の1例	日本臨床外科学会雑誌	83	4	83(3):	762	767	762-767	4		2022
阪上将基	益澤徹、勝山晋亮、新毛豪、河合賢二、北原知洋、桂宜輝、大村仁昭、竹野淳、畑泰司、武田裕、村田幸平	切除不能進行胃癌に対して化学療法で完全奏功が得られ根治切除し得た1例	癌と化学療法	49	3	49(3):	333	335	333-335	3		2022
平野昌孝	井上 彬、辻 嘉斗、西沢 佑次郎、賀川 義規	直腸癌術後に不正性器出血を契機に発見された膣転移の1例	大腸肛門病学会雑誌	75	6	75(6):	279	284	279-284	6		2022
平野昌孝	西沢 佑次郎、鈴木 謙、横野良典、井上 彬、渡邊 篤、藤見聡、賀川 義規	【術前画像の読み解きガイド-的確な術式選択と解剖把握のために】小腸・大腸 良性疾患 急性腸間膜動脈閉塞症 術式選択のポイント 解剖把握と術中所見(解説)	臨床外科	77	11	77(11):	178	182	178-182	10		2022
鎌倉悠宇	玉井皓己、山村憲幸、原暁生、戎井力、矢野雅彦	胸膜癒着術で治癒を認めた食道癌術後両側気胸の1例	外科	84	9	84(9):	1003	1008	1003-1008	8		2022
松田大樹	松田大樹、三宅正和、野中亮児、魚谷倫史、松本謙一、古川陽菜、東重慶、若杉正樹、種村匡弘	S状結腸癌術後の孤立性デスマイド腫瘍に対し腹腔鏡下結腸小腸部分切除を施行した1例	癌と化学療法	49	13	49(13):	1805	1807	1805-1807	12	22	2022